

八王子の名産品を食べよう！

《第2弾》

## 江戸東京野菜

# 『八王子しょうが』 を食べる日



市制100周年を記念して、9月の給食で「八王子の名産品を食べようシリーズ」を展開しています。子どもたちが、自分の住むまちの名産品や歴史に興味をもち、地域に親しみを持つきっかけになることを目的としています。第1弾の「恩方ブルーベリー」に続き・・・

第2弾は **江戸東京野菜「八王子しょうが」** です。

昭和初期から大切に種が引き継がれている「八王子しょうが」は、市場に出回ることが少ない貴重な伝統野菜です。給食で「八王子しょうがごはん」として味わい、生産者の方の思いや、地元の農産物についての関心を深めました。



長沼小学校  
給食の様子



「八王子しょうがごはん」

中学校給食でも  
「八王子しょうがごはん」  
を食べました！



# 9 月 日 の しよくいくメモ



## 『八王子しょうが』を食べる日

八王子しょうがは、「江戸東京野菜」の一つです。江戸東京野菜とは、昔から現在まで栽培され続けている東京の伝統野菜で、42種類あります。市場に出回らないので、とても貴重な野菜です。

## ～昭和初期から続く伝統を守るために～



種の保存が難しく、暑すぎても寒すぎてもいけません。畑に2mの穴を掘って八王子しょうがの種を保存しています。

### 〇〇小学校のみなさんへ

八王子の名産品を知ってもらえて嬉しいです。初めて、葉しょうがを食べる子どもたちもいるでしょう。この機会にしょうがを好きになってほしいです。

しょうがを食べるとかぜをひかないといわれています。おいしく食べてくださいね。

